

# ハンドボール No. 2

Japan  
Handball  
Association

社会人  
 学生  
 高専  
 高体連  
 中体連  
 小学生  
 県協会

全国大会  
 フロック大会  
 都道府県大会  
 地区大会

男子  
 女子

試合番号 **県営-女45**

年月日 **2021年8月20日(金)**  
 大会名 **令和3年度全国高等学校ハンドボール大会 第72回日本高等学校ハンドボール選手権大会**

## 公式記録用紙

A 名古屋経済大学市邨高等学校										B 京都府立洛北高等学校											
福井県					福井市					福井県営体育館					準決勝						
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC	A	B							
7m得点/総数	A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数										
	1/3		1	2 後半	3		1	2 後半	3	3/3											
			2841	2429	2822		1020	1432													
No.	市邨高校					G	W	2	D	DR	No.	洛北高校					G	W	2	D	DR
1	奥山 翠々										1	有田 彩月									
2	山口 杜子					3					2 c	岩崎 雅					5				
3	井上 あすか										3	大橋 なつみ									
4	白木 千奈理					2					4	田村 真由					3				
5	杉浦 葵										5	森川 夏光					3				
7	北野 未来					2	1				6	烏藤 梨花									
8	池戸 花奈										7	小川 優花					1				
9	浅野 春陽										8	鎌倉 明日香									
10	葛谷 美梅										9	桐村 光優					4				
11 c	水谷 朱里					10					10	田中 志織					1				
12	榎本 美佑										11	中尾 藍					1		1		
13	平生 遥										12	川崎 麻央									
18	杉浦 亜優					1					13	西垣 晴菜									
19	関 紗弥					3					16	奈良 明音									
役員A	浅野 清隆										役員A	西村 純									
役員B	神谷 信輝										役員B	伊藤 正									
役員C	池 杏菜										役員C	岩本 夕菜									
役員D											役員D										

A **浅野清隆** チーム役員A署名 **西村 純** B

レフェリー	小田 健介	鈴木 孝明	小田 健介	鈴木 孝明
TD	越田 義昭	庄司 勝三	越田 義昭	庄司 勝三
MO	中山 学		中山 学	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



# ハンドボール NO. 4

令和3年度全国高等学校総合体育大会  
高松宮記念杯第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 戦評

開催日	2021年 8月 20日 金曜
会場	福井県営体育館
種別	女子
回戦	準決勝

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
	市邨高校	21	12-11	18	府立洛北
後半					
	9-7				
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	準決勝、女子第一試合は市邨高校、11番の水谷がカットインで先制得点を挙げると序盤からゴールを量産。府立洛北もリードは作らせまいと追いつき、前半5分で3-3と両者互角の戦いを見せた。しかし攻めきれない展開が続く府立洛北、ポストの5番、森川を絡めたOFで挑むも市邨高校の堅守を崩しきれずセットOFで苦しむ。対して突き放したい市邨高校だがミスが目立ち思うように得点を重ねられない。中盤に入ると府立洛北のエンジンがかかる。7番、小川のミドルシュートをきっかけに前半19分8-8と同点に追いつくも退場を出してしまいビハインド展開になる。しかし9番、桐村のシュートで何とか食らいつく。前半は落ち着きを見せた市邨高校が12-11の1点リードで終えた。
	後半	後半に入ると4分間両者無得点と膠着状態が続く。市邨高校、18番の杉浦がガッツあふれるDFでチームを鼓舞すると19番関がそれに応え均衡を破る。苦しい展開が続く府立洛北だが2番岩崎のミドルシュートを皮切りに得点を重ね反撃に出ると12番GKの川崎がファインセーブを見せ逆転の時を待つ。リードを広げたい市邨高校、中盤以降は持ち前の粘り強いDFと7番、北野の7mTで主導権をがちりつかむ。府立洛北も最後まで走り続け猛追を見せたがリードを保った市邨高校が21-18で接戦を制し決勝戦進出を果たした。

記入者	丹羽 柊真
-----	-------